

## 令和7年度 東京都高等学校新人卓球大会 要項(改訂版)

主催：東京都高等学校体育連盟

主管：東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部

標記の大会を下記要項にて開催します。希望校は期日までにお申し込みください。

## 記

## 1. 期日・種目・会場

|           |           |        |                    |
|-----------|-----------|--------|--------------------|
| 9月23日(祝)  | ダブルス      | 9:00～  | 多摩工科高校             |
|           |           | 9:30～  | 五日市ファインプラザ         |
| 28日(日)    | ダブルス      | 9:00～  | 多摩工科高校             |
| 10月 4日(土) | シングルス     | 13:00～ | エスフォルタアリーナ八王子(メイン) |
| 5日(日)     | シングルス     | 9:00～  | 多摩工科高校             |
| 11日(土)    | シングルス     | 13:00～ | エスフォルタアリーナ八王子(サブ)  |
| 12日(日)    | シングルス     | 9:00～  | 多摩工科高校             |
| 13日(祝)    | シングルス     | 9:00～  | 日野市立南平体育館          |
| 19日(日)    | シングルス     | 9:00～  | 多摩工科高校             |
| 25日(土)    | シングルス     | 13:00～ | 五日市ファインプラザ         |
| 11月 3日(祝) | 学校対抗      | 9:00～  | エスフォルタアリーナ八王子(メイン) |
|           |           |        | 日野市立南平体育館          |
| 9日(日)     | シングルス決勝大会 | 9:30～  | 福生市中央体育館           |
| 16日(日)    | 学校対抗決勝大会  | 9:30～  | 福生市中央体育館           |
| 24日(祝)    | ダブルス決勝大会  | 9:30～  | 五日市ファインプラザ         |

## 2. 競技種目・参加数

- (1) 学校対抗 各校1チーム 抽選会の日時は決まり次第ホームページにて連絡いたします。  
( 令和7年度 全国総体予選 学校対抗の部 ベスト8・ベスト16・ベスト32の学校が対象 )
- (2) シングルス 参加数制限なし
- (3) ダブルス 参加数制限なし

## 3. 代表数

- ① 第29回関東高等学校新人卓球大会 兼 第53回関東高等学校選抜卓球大会  
I部(令和7年12月24日～26日/茨城県水戸市) 学校対抗3校(1～3位)  
II部(令和7年12月24日～26日/茨城県水戸市) 学校対抗2校(4・5位)
- ② 全国高校選抜卓球大会(令和8年3月22日～25日/新潟県上越市) シングルス1名
- ③ 東京都・神奈川県強化練習会(令和8年1月25日/五日市ファインプラザ)  
学校対抗8校・シングルス16名・ダブルス8組

## 4. 競技規定 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。

- (1) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の令和7年度ゼッケンを背中につけること。
- (2) 日本卓球ルールで、特に留意すること。
- ア. ラケット、正規のサービス及び促進ルールについて正しく理解しておくこと。
- イ. 競技用ユニフォームは(公財)日本卓球協会公認マークの付いたものとする。
- ※ 広告付きユニフォームは使用できない。
- ウ. ラバーをラケット本体に貼る場合に使用する接着剤は、揮発性有機溶剤を含んでいないものとして(公財)日本卓球協会が公認した接着剤のみとする。
- エ. 接着剤の使用は、指定された場所のみで認める。

## 5. 競技方法

- (1) 全種目全試合 1 本 5 ゲームスマッチとする。
- (2) 学校対抗はベスト 4 決定戦から、シングルス・ダブルスはベスト 8 決定戦からタイムアウト制を適用する。
- (3) 学校対抗は、次の方法で行う。
  - ア. 登録選手は 4～7 名とする。ただし、試合日が異なる場合には異なる 7 名で出場することができる。
  - イ. 試合形式は 4～6 名でオーダーを組むことができる 4 シングルス 1 ダブルスで行う。試合順序は 1 番 シングルス・2 番 シングルス・3 番 ダブルス・4 番 シングルス・5 番 シングルスを原則とする。
  - ウ. 外国籍選手は 1 試合につき 1 名が、シングルス・ダブルスを問わずに 1 回のみ出場できる。
  - エ. ダブルスに出場する選手はシングルスにも重複出場できるが、シングルの 1・2 番に出場した選手同士でダブルスを組むことはできない。また、シングルスは 4 人とも異なる選手が出場しなければならない。
  - オ. 進行状況によってはシングルス 4 試合を先に行うこともあり得るが、この場合でもオーダーの組み方は上記「エ」の規定に従う。
  - カ. 勝敗は 3 試合先取で決する。
  - キ. ベスト 4 決定まではトーナメント方式で行い、その後、1～4 位リーグ戦と 5～8 位リーグ戦を行う。
- (4) シングルス・ダブルスは、次の方法で行う。
  - ア. すべてトーナメント方式で行う。
  - イ. 以下の条件に該当する選手の中からシングルス最上位の者 1 名を、全国高等学校選抜卓球大会のシングルス代表とする。必要に応じて代表決定戦を行う。
    - ① 本大会学校対抗上位 2 校以外の学校に在籍する選手。
    - ② 過去に以下の大会の代表（選手登録）経験がない選手。
      - ・全国高等学校総合体育大会（学校対抗・ダブルス・シングルス）
      - ・全国高等学校選抜卓球大会（学校対抗・シングルス）
      - ・全日本選手権（一般・ジュニア・ダブルス）
  - ウ. シングルス最上位の者を全国高校選抜新人合宿に推薦する。（外国人留学生を除く）
- (5) 表彰は各種目ともに 3 位までとする。

## 6. 使用球及び使用卓球台

- (1) 使用球は、(公財)日本卓球協会公認の 40mm 白球（プラスチックボール）とする。
- (2) 使用卓球台は、(公財)日本卓球協会公認台とする。

## 7. 参加資格

- (1) 令和 7 年度東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部加盟登録済みの学校に在籍する、令和 7 年度(公財)日本卓球協会登録済みの選手。
- (2) 年齢は、平成 19 年(2007 年) 4 月 2 日以降に出生した者とするが、出場は 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。  
統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。ただし、事前に学校単位で東京都高等学校体育連盟事務局に申請し許可を得ること。
- (4) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) ただし、一家転住等やむを得ない場合は、東京都高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (5) 上記(1)～(4)の要件を満たした上で、在学する学校長の許可を必要とする。

## 8. 参加申込

### (1) 申込方法

必要事項をすべて記入した所定の申込用紙に学校長許可印を受け、(2)に従って提出する。

### (2) 申込締切日・提出先

9 月 11 日(木) 事務局必着(郵送のみ) ※ 締切日以降の申し込みは一切受け付けない。

提出先 事務局：〒105-0022 東京都港区海岸 1-8-25

東京都立芝商業高等学校 渡辺 孝慈 宛

9. 参加費 右の期限までに所定の口座に振り込むこと。振込期限: 9月11日(木)

学校対抗      1チーム      3, 000円

ダブルス      1組      1, 000円

シングルス      1人      600円

振込先口座    ゆうちょ銀行    00180-2-155080

※ 領収証の必要な学校には試合会場にて作成し発行する。ただし、振込確認ができていない領収証は発行できない。(振り込み確認には4～5日ほど必要)

※ 荒天等による中止・日程変更などの場合でも参加費の返金を行わない。

10. その他 (アドバイザーについて)

- ・アドバイザーは、当該校から役職者登録をしている者または当該校の選手に限る。ただし、同一人物が複数校のベンチに入ることは不可。(初戦からゲーム間のアドバイスは可)
- ・会場に引率責任者のいないチーム・選手は委任状が必要(各会場1校1枚の提出で構いません。複数選手がいる場合には選手名の欄に複数名記入)。引率責任者は責任を持って選手の体調管理を行う。

・アドバイスルールの適用変更について

(現在)

高校生以下の大会では、競技者は、ゲームとゲームの間の休憩時間、あるいは認められた競技の中断時間のみアドバイスを受けることができるが、練習時間終了時とマッチ開始の間はアドバイスを受けることはできない。

(適用変更)

競技者は、それによって競技が遅れさえしなければ、ラリー中を除いていつでもアドバイスを受けることができる。

となります。今年度の全国選抜大会から適用するので、関東新人大会・関東選抜でも適用され、それにとともに、今大会でも適用します。

卓球男子専門部事務局への連絡はメールでおこなうこと。

事務局 G-mail : [koutairen.pinpon@gmail.com](mailto:koutairen.pinpon@gmail.com)